

2026年度 東洋大学IRシンポジウム



主催：東洋大学IR室

○ 開催趣旨

本シンポジウムでは2025年度より本格的に開始された「全国学生調査」（文部科学省）の背景等を踏まえ、高等教育改革の現状と将来展望について議論するとともに、教学マネジメントや教育の質の向上において、「全国学生調査」の有効な活用方法について幅広く意見交換を行います。

○ プログラム

- | | | |
|-------------|--------|--|
| 13：00～13：05 | ● 開会挨拶 | 矢口 悦子
東洋大学 学長・IR室長・文学部教授 |
| 13：05～13：45 | ● 講演 1 | 大学教育改革の現段階
金子 元久
筑波大学 特命教授、東京大学 名誉教授 |
| 13：45～14：15 | ● 講演 2 | 2040年を見据えた高等教育の質向上
～進学者減少期の大学教育再考～
安井 順一郎
文部科学省人事課長（前高等教育企画課長） |
| 14：15～14：25 | | 休憩 |
| 14：25～14：55 | ● 講演 3 | 「全国学生調査」の活用方法を考える
—国立教育政策研究所における調査研究から—
濱中 義隆
国立教育政策研究所 高等教育研究部長 |
| 14：55～15：25 | ● 講演 4 | 「全国学生調査」からみた東洋大学の学生の学び、
成長と今後の課題
劉 文君
東洋大学 IR室教授 |
| 15：25～15：30 | | 休憩 |
| 15：30～16：00 | ● 総括討議 | 金子元久・安井順一郎・濱中義隆・矢口悦子・劉文君 |

2026年 9月 26日（土）13：00～16：00

ハイブリッド [対面(事前申込・先着50名)・オンライン] にて開催

※会場（対面）：東洋大学白山キャンパス「125記念ホール」（8号館7階）
キャンパスへの入構方法などは申込者へ別途お知らせいたします。

※お申込：下記QRコードまたはURLからお申し込みください
※後日の映像配信等はありません。

**参加
無料**



【参加申込フォーム】

<https://forms.gle/N8g4zncbhBbZ3GaG8>

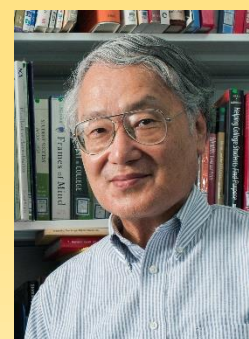
お問い合わせ：東洋大学IR室事務局 mlir@toyo.jp

2040年を見据えた高等教育の質向上と「全国学生調査」の活用



矢口 悦子 東洋大学 学長・IR室長・文学部教授

お茶の水女子大学大学院人間文化研究科(博士課程)単位取得退学。博士(人文科学、1998年)。専門は社会教育学、生涯学習論。2003年4月から東洋大学文学部教授。文学部長、社会貢献センター長などを歴任し、2020年4月から現職。著書：『イギリス成人教育の思想と制度—背景としてのリベラリズムと責任団体制度—』新曜社(1998年)、『地域を支える人々の学習支援—社会教育関連職員の役割と力量形成—』(共)東洋館出版社(2015年)、『英国の教育』(共)東信堂(2017年)、『日本の文化と教育』(共)放送大学教育振興会(2023)など。



金子 元久 筑波大学 特命教授、東京大学 名誉教授

東京大学大学院、シカゴ大学大学院修了(Ph.D.)。専門は高等教育論。広島大学助教授、東京大学大学院教育学研究科教授、同研究科長・教育学部長、国立大学財務・経営センター教授・研究部長、筑波大学教授を経て、現在は筑波大学特命教授および東京大学名誉教授。中央教育審議会委員、日本学術会議会員、日本高等教育学会会長など歴任。著書は『大学の教育力』(2007年)、『大学教育の再構築』(2013年)など。



安井 順一郎 文部科学省人事課長(前高等教育企画課長)

京都大学法学部卒業。スタンフォード大学 修士(国際比較教育学)。1997年文部省入省。研究振興局振興企画課専門官、大臣官房会計課副長、国立大学法人支援課企画官、大学設置室長、初等中等教育局教科書課長・財務課長などを経て、2025年7月から2026年8月まで高等教育局高等教育企画課長。



濱中 義隆 国立教育政策研究所 高等教育研究部長

東京大学教育学部卒業。東京大学大学院教育学研究科博士後期課程中退。修士(教育学)。専門分野は教育社会学、高等教育論。大学評価・学位授与機構研究開発部准教授、国立教育政策研究所高等教育研究部総括研究官を経て、2023年より現職。主な著書として『少子高齢社会の階層構造3 人生後期の階層構造』(共著、東大出版会2021年)、『高専教育の発見—学歴社会から学歴社会へ』(共編著・岩波書店2018年)、『大衆化する大学—学生の多様化をどうみるか』(共著・岩波書店2013年)、ほか。



劉 文君 東洋大学 IR室教授

東京大学博士課程修了、博士(2003年)。専門分野：高等教育論。日本学術振興会特別研究員、東京大学大学総合教育研究センター特任研究員、同大学政策ビジョン研究センターシニア研究員などを経て現職。著作：『大学のIR：意思決定支援のための情報収集と分析』(共著)慶応義塾大学出版(2016年)、『中国の職業教育拡大政策—背景・実現過程・帰結』(単著)東信堂学術出版社(2004年)など。国立教育政策研究所プロジェクト研究「『全国学生調査の効果的な活用方法に関する調査研究』報告書」(共著)(2026年)など。

アクセス(対面)

※アクセスの詳細はこちらをご参照ください

白山キャンパス(東京都文京区)
<https://www.toyo.ac.jp/about/introducing/access>

申込はこちら(先着50名)



【参加申込フォーム】

<https://forms.gle/N8g4zncbhBbZ3GaG8>

お問い合わせ:東洋大学IR室事務局 mlir@toyo.jp